

共通教養科目 履修要領・教育課程表 (2014年度入学者に適用)

- (1) 卒業するために必要な単位数(卒業要件単位数)は、各学科で異なるため、各学科専攻科目の『教育課程表』で確認してください。また、**1** 共通教養科目卒業要件単位も参照してください。
- (2) 同一授業科目は、重複して履修することはできません。
- (3) 『授業時間割表』上で、科目名が赤字の共通教養科目は、履修制限を行う授業科目です。履修の許可は抽選によりますので、『学修スタートガイド』を参照して手続きしてください。
- (4) 「人間形成の分野」の「スポーツ文化Ⅲ」は、学内で基礎的な理論と技術・体力を身につけたうえで、適地で学外実習(実習費用が必要)を行います。

種目	ゴルフ(前学期)	マリンスポーツ(前学期)	スキー(後学期)
時 限	火曜日 3限, 4限	金曜日 2限, 3限	木曜日 4限, 金曜日 3限
定 員	各時限 20名	各時限 20名	各時限 20名
演習日	8月上旬 3泊4日	9月上旬 3泊4日	2月下旬 3泊4日
場 所	関東近郊ゴルフ場	江の島付近	北海道富良野
費 用	40,000円	40,000円	55,000円
備 考	コースで3ラウンドする予定	ヨットやカヤックを実施する予定	スキーとスノーボードを実施する予定 SAJ バッジテストあり

- (5) 履修方法の詳細については、本『履修要領』とともに、『学修スタートガイド』『授業時間割表』『^{シラバス}Syllabus』を熟読してください。

1 共通教養科目卒業要件単位 (各学科専攻科目の教育課程表もかならず確認してください)

英語英文学科

共通教養科目 卒業要件単位
●共通教養科目から次の内訳で32単位以上修得すること。 「FYS」2単位を修得すること。 - 外国語科目を8単位以上修得すること。 - 共通基盤科目及び共通テーマ科目については、次の単位を含めて22単位以上修得すること。 - 人文の分野を4単位以上。 - 社会の分野を4単位以上。 - 自然の分野を4単位以上。 - 共通テーマ科目から2単位以上。 「スポーツ文化Ⅰ～Ⅲ」は、2単位まで卒業要件単位数に算入することができる。

スペイン語学科

共通教養科目 卒業要件単位
●共通教養科目から次の内訳で32単位以上修得すること。 「FYS」2単位を修得すること。 - 外国語科目を8単位以上修得すること。ただし、外国人留学生及び外国高等学校在学経験者(帰国生徒等)は申請により、英語に換えて、4～6単位まで日本語とすることができる。なお、8単位に不足する単位は英語で補うものとする。 - 共通基盤科目及び共通テーマ科目については、次の単位を含めて22単位以上修得すること。 - 人文の分野を4単位以上。 - 社会の分野を4単位以上。 - 自然の分野を4単位以上。 - 共通テーマ科目から2単位以上。 「スポーツ文化Ⅰ～Ⅲ」は、2単位まで卒業要件単位数に算入することができる。

中国語学科

共通教養科目 卒業要件単位	
●共通教養科目から次の内訳で32単位以上修得すること。 1 「FYS」2単位を修得すること。 2 外国語科目は英語8単位を修得すること。ただし、外国人留学生及び外国高等学校在学経験者（帰国生徒等）は申請により、英語に換えて、4～6単位まで日本語とすることができる。なお、8単位に不足する単位は英語で補うものとする。 3 共通基盤科目及び共通テーマ科目については、次の単位を含めて22単位以上修得すること。ただし、人間形成の分野は卒業要件単位数としては「キャリア形成Ⅰ・Ⅱ」「海外インターンシップ」から2単位までしか算入できない。 （1）人文の分野を4単位以上。 （2）社会の分野を4単位以上。 （3）自然の分野を4単位以上。 （4）共通テーマ科目から2単位以上。 4 「スポーツ文化Ⅰ～Ⅲ」は、2単位まで卒業要件単位数に算入することができる。	

国際文化交流学科

共通教養科目 卒業要件単位	
●共通教養科目から次の内訳で38単位以上修得すること。 1 「FYS」2単位を修得すること。 2 外国語科目は英語を14単位以上修得すること。 3 次の単位を含めて22単位以上修得すること。ただし、本学科では人間形成の分野の「キャリア形成Ⅰ～Ⅳ」ならびに「国内インターンシップ」は卒業要件単位として算入しないので注意すること。 （1）人文の分野を4単位以上。 （2）社会の分野を4単位以上。 （3）自然の分野を4単位以上。 （4）共通テーマ科目から2単位以上。 4 「スポーツ文化Ⅰ～Ⅲ」は、2単位まで卒業要件単位数に算入することができる。	

2 共通教養科目（外国語科目を除く）教育課程表

次ページを参照してください。